

T4PM PLUS ソフトアップデート方法

T4PM PLUS はプログラムをアップデートすることができます。プログラムの更新は、Futaba WEB サイト <http://www.futaba.co.jp/> より更新ファイルを microSD カードにコピーして、下記の手順でアップデートしてください。

アップデート手順

注意: アップデート中にバッテリーの残量が無くなると、アップデートに失敗します。バッテリー残量が 50%以下の時は、充電してからアップデートしてください。

注意: アップデート後も本体内のモデルデータはそのまま使用できますが、万一のため、アップデート前にモデルデータのバックアップをしてください。

1. アップデートファイルを Futaba WEB よりお持ちの PC にダウンロードします。
2. ダウンロードしたアップデートファイル (zip 圧縮形式) を展開 (解凍) します。WindowsXP 以降では、エクスプローラで開けます。
3. 展開 (解凍) したアップデートファイル (FUTABA フォルダ) をマイクロ SD カードにコピーします。

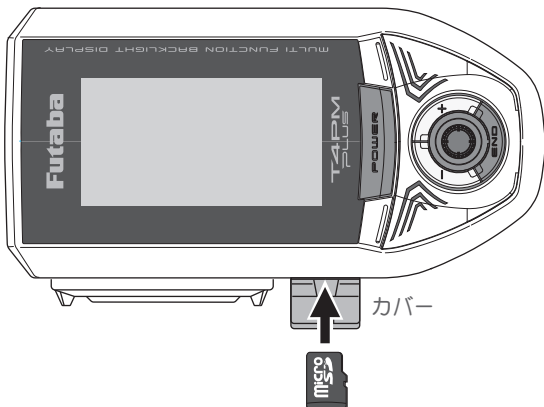
既に microSD カード FUTABA フォルダがある場合、上書きしてください。

マイクロ SD カード (別売)

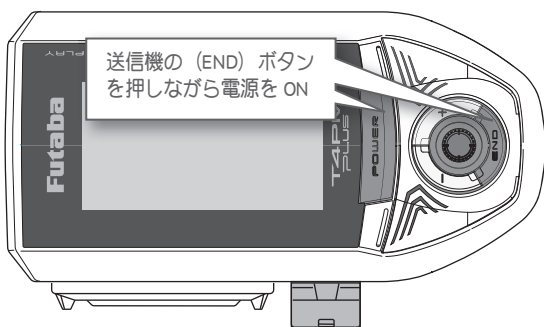
SD 規格および、SDHC 規格準拠のマイクロ SD カードをご使用ください。



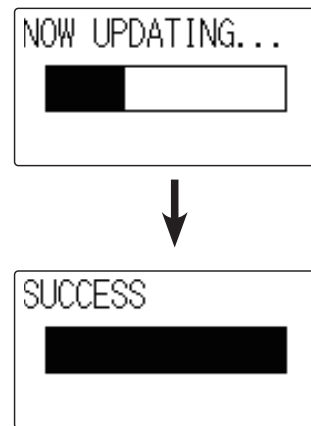
4. アップデートファイルを入れた microSD カードを T4PM PLUS に差し込みます。



5. 送信機の END ボタンを押しながら電源を ON します。アップデートが開始されます。



6. アップデートが正常に完了すると、以下の表示になります。



7. 電源スイッチを押し、電源を OFF にしてください。

MINI-Z EVO2 モード時の通信品質改善

V2.60

MINI-Z EVO2 モード時の通信品質を改善しました。

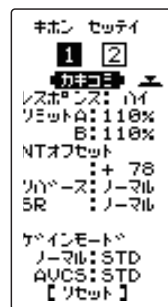
ジャイロリンク機能の修正

V2.51

●ジャイロリンク機能 リミット A/B 設定、NT オフセット 設定方法の変更

T-FHSS SR モードでご使用の場合の操作方法を、T10PX 等の他機種に合わせました。

リミット A/B 設定、NT オフセット 設定を変更した場合は、【カキコミ】にカーソルを移動して (JOG) ボタンを押して書き込み操作を行ってください。



HPS-CD701、S-CD400 対応

V2.50

SR 対応サーボに、HPS-CD701、S-CD400 を追加しました。

※ UR モードで使用することはできません。サーボが UR モードに設定されている場合は、ノーマルモードまたは SR モードに変更してから使用してください。

S-C401 対応

V2.40

SR 対応サーボに、S-C401 が追加されました。

※ UR モードで使用することはできません。サーボが UR モードに設定されている場合は、ノーマルモードまたは SR モードに変更してから使用してください。

BLS-CM600、S-C400、S-C300 対応

V2.10

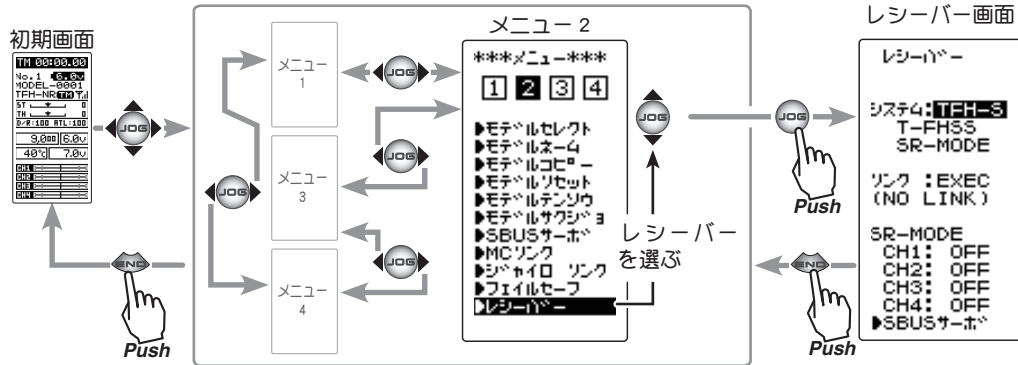
SR 対応サーボに、BLS-CM600、S-C400、S-C300 が追加されました。

※ UR モードで使用することはできません。サーボが UR モードに設定されている場合は、ノーマルモードまたは SR モードに変更してから使用してください。

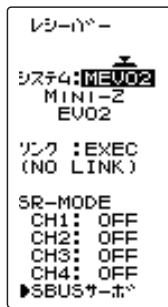
京商 (株) MINI-Z EVO2 に対応しました。

京商 (株) MINI-Z EVO2 用レシーバーユニット **RA-51** (No.82044) が必要です。

1. メニューから [レシーバー] を開きます。



2. “システム” カーソルを移動し、**[MEVO2]** を選択してジョグボタンを押します。



3. システムが **MINI-Z EVO2** に変更されます。

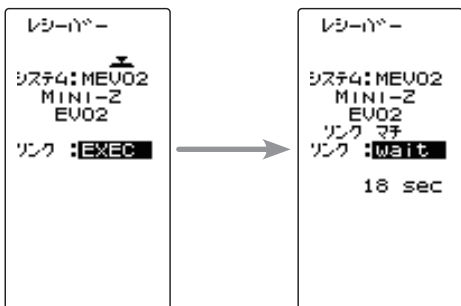


リンク方法

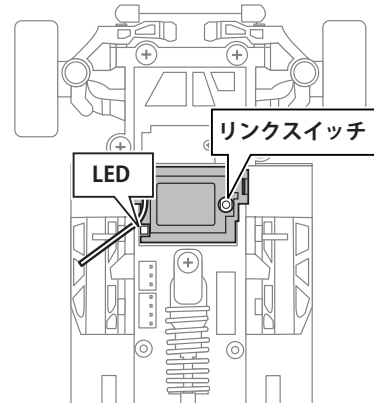
1. 送信機と RA-51 (車体) を 50cm 以内に近づけます。(※ アンテナ同士をできるだけ近づけます。)

2. RA-51 の電源を ON にします。

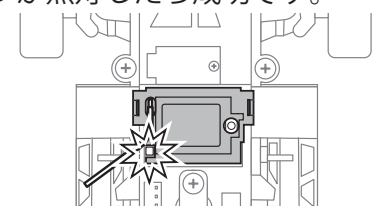
3. レシーバー画面の [リンク] にカーソルを移動し、ジョグボタンを押します。T4PM PLUS がリンクモードに入り、メッセージが表示されます。



4. RA-51 のリンクスイッチを 2 秒以上押した後、離し、LED が 2 秒点灯ののち、再度点滅したら、T4PM PLUS のリンクモードを解除し、通常モードにしてください。



5. RA-51 の LED が点灯したら成功です。



SR モード対応サーボに HPS-CT501 を追加しました。

※ UR モードで使用することはできません。サーボが UR モードに設定されている場合は、ノーマルモードまたは SR モードに変更してから使用してください。

HPS-CT702, HPS-CD700 対応

SR モード対応サーボに HPS-CT702 と HPS-CD700 を追加しました。

※ UR モードで使用することはできません。サーボが UR モードに設定されている場合は、ノーマルモードまたは SR モードに変更してから使用してください。

HPS-CB701 対応

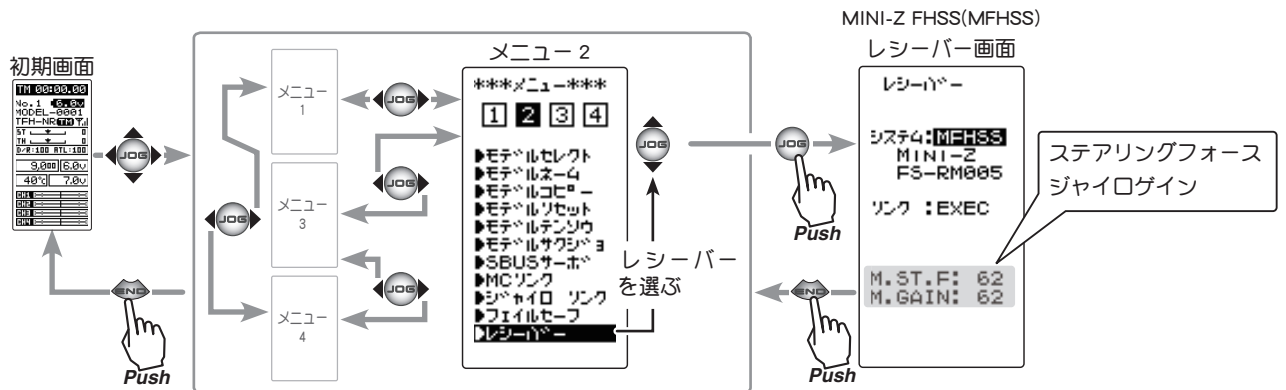
SR モード対応サーボに、HPS-CB701 を追加しました。

※ UR モードで使用することはできません。サーボが UR モードに設定されている場合は、ノーマルモードまたは SR モードに変更してから使用してください。

MINI-Z FHSS 受信機のステアリングフォース機能と
ジャイロ機能に対応

RX システムで MINI-Z FHSS(MFHSS) を選択すると、「レシーバー画面」で「ステアリングフォース」と「ジャイロゲイン」の設定項目が表示されます。

今回追加した「ステアリングフォース」と「ジャイロゲイン」の設定機能は、レディセット専用機能のため、EVO シリーズでは使用できません。EVO シリーズのジャイロ感度調整は 3CH、4CH をご使用ください。



設定項目

M.ST.F : ステアリングフォース (調整範囲 0 ~ 100 初期値:62)

M.GAIN : ジャイロゲイン (調整範囲 0 ~ 100 初期値:62)

(注) バージョンアップ直後は、ステアリングフォースとジャイロゲイン設定値は初期値 (62) になっていますので、必要に応じて設定してください。

「トリム ダイアル機能」で、デジタルトリム (DT1, DT2, DT3, DT4, DT5) とダイヤル (DL1) に、MINI-Z FHSS(MFHSS) の「ステアリングフォース」と「ジャイロゲイン」の調整を設定できるようになりました。

調整ボタン

● (+) または (-) ボタン調整。

● (+), (-) ボタンの同時押し、約 1 秒間で初期値に戻る。

設定画面上の機能略号と機能

M.ST.F : ステアリングフォース

M.GAIN : ジャイロゲイン

電源 (POWER) スイッチ (V1.01 製品のみ対象)

電源 (POWER) スイッチを押して直ぐにスイッチを放すと、次に電池を挿し直すまで電源が入らない場合がある問題を改修しました。